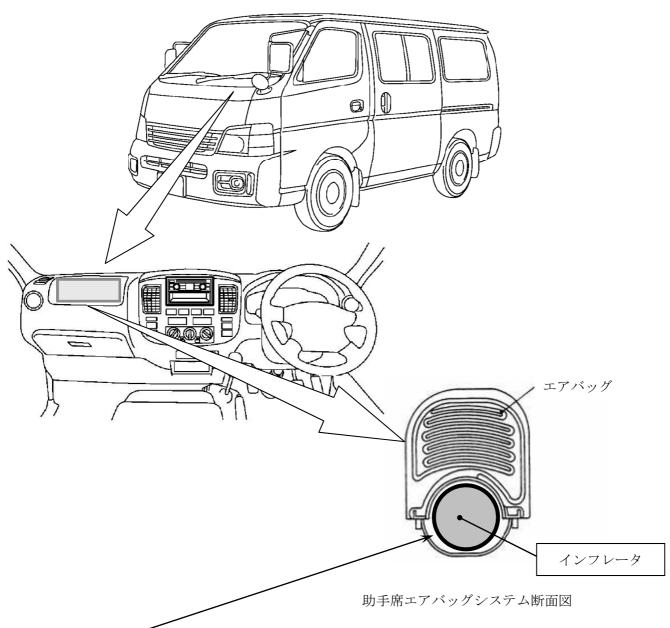
改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

助手席用エアバッグのインフレータ(膨張装置)において、他社製車両解体作業時にインフレータ容器の破損が発生した。このため、原因は判明していないが、同年式で同タイプのインフレータはエアバッグ展開時にインフレータ容器が破損して飛び散り、出火したり乗員が負傷するおそれがあることから、全車両、予防的措置として、当該インフレータを良品に交換する。

改善の内容

全車両、予防的措置として、助手席用エアバッグインフレータを良品と交換、回収して不具合原因 調査を実施する。

なお、部品が供給できない場合には、暫定措置として助手席エアバッグの機能を停止するととも に、助手席サンバイザ部に当該エアバッグが作動しない旨の警告を表示する。

識別:銀色のシールをモデルナンバープレートの右横に貼り付ける。

注: は、交換部品を示す。